

岩登り体験 岩場・鎖場などに備えてトレーニングしませんか

### 日和田山 岩場トレーニング

実施日 2014年7月27日(日)

天候 晴れのち雨

リーダー 佐藤 政司

参加者 島本陳重、白石恵美子、石附智江、渋谷京子、中村友子、伊藤久雄、佐藤政司、瀧澤きよの 計8名

費用 1,060円(池袋起算)

タイム 省略

西武秩父線 高麗駅にて集合、歩いて岩場に向かう。岩場のルートが空いていることを願い、今日のスケジールを組み立てながら歩いているうちに、約40分程で目的地に着いた。



もう、すでに何組かのグループがロープを張っていた。「これはやばい！」と、みんなには岩場

下で待ってもらい、急いでロープを持ち上に行く。上でセットしていたクライマーに交渉し1ルート確保！今日の参加者の多くが岩場初心者なので初心者向きのルートを確認できたので、ほっとした。

ロープをセットし安全確認のため懸垂下降する。ルートは、男岩左ルート約20mだ。



みんなにハーネスを着けてもらうが、なにしろ初めてのことなので、いろいろなハーネスのタイプに苦戦！足をどこに入れていいのか大騒ぎしながらも何とか

装着して順番に登る準備をする。「確保しているから落ちても大丈夫ですよ！」と伝えクライミング開始。



一回目は緊張して大変だったと思うが真剣に取り組み頑張って登りきる事が出

来ました。一回目はとても時間がかかりましたが、二回目になると皆、身体が動きバランスも良くなりました。



交代でビレイをやりロープの出し方や、ど



れだけの荷重がかかるかを体験しました。昼食時には、他のクライマーたちの登りを見学。

「皆頑張っているな～僕たちもがんばろう！」と懸垂下降の練習をしようとロープのところに



集まったところ、にわかには雲ゆきが怪しくなり、雨が降りだし慌てて撤収！残念ながら下山となりました。

皆さんお疲れ様。やり残しは是非またの機会に挑戦しましょう。

(記・佐藤 政司)

(写真提供・伊藤 久雄)

